財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位: 百万円)

団体名 境 町

標準収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
3,953	1,215	256	5,424

1. 一般会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
境町一般会計	7,237	7,037	200	200	98	9,507	
坂東市外2か町公平委員会特別会計	1	1	0	0	0	0	
一般会計等	7,238	7,038	200	200		9,507	

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入金見込額	備考
境町国民健康保険事業特別会計	2,930	2,912	18	18	177	0	0	
境町老人保健医療事業特別会計	1,581	1,580	1	1	143	0	0	
境町介護保険事業特別会計	1,101	1,049	52	52	183	0	0	
境町公共下水道事業特別会計	907	867	40	40	361	4,550	3,895	
境町農業集落排水事業特別会計	1,178	1,160	18	18	106	1,997	1,386	
境町水道事業会計	571	611	40	878	19	382	14	法適用事業
公営企業会計等 計				1,007		6,929	5,295	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(-)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入金見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位: 百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
さしま環境管理事務組合 (一般会計)	9,487	9,086	401	279	680	9,042	1,459	
さしま環境管理事務組合 (ごみ処理施設建設用地取得事業特別会計)	25	25	0	0	25	120	19	
さしま環境管理事務組合 (清水丘聖地霊園管理事業特別会計)	5	4	1	1	0	0	0	
茨城西南地方広域市町村圏事務組合 (一般会計)	4,339	4,198	141	141	0	585	48	
茨城西南地方広域市町村圏事務組合 (利根老人ホーム事業特別会計)	214	192	22	22	0	585	48	
茨城西南地方広域市町村圏事務組合 (広域運動公園建設事業特別会計)	478	415	63	63	0	173	0	
茨城西南地方広域市町村圏事務組合 (特殊湛水防除事業特別会計)	5	5	0	0	0	0	0	
茨城県市町村総合事務組合 (一般会計)	30,889	30,868	21	21	1,898	0	0	
茨城県市町村総合事務組合 (県民交通災害共済事業特別会計)	343	339	4	4	12	0	0	
茨城県租税債権管理機構 (一般会計)	579	317	262	262	0	0	0	
茨城県後期高齢者医療広域連合 (一般会計)	1,331	1,282	49	49	0	0	0	
一部事務組合等 計				842		10,505	1,574	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位: 百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体からの 出資金	当該団体からの 補助金	当該団体からの 貸付金	当該団体からの 債務保証に係る 債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
(財)境町開発公社	1	132	1	3	0	-	170	153	
境町土地開発公社	1	6	2	5	0	292	0	0	
地方公社・第三セクター等 計			3	8	0	292	170	153	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財政調整基金		698	
減債基金		1	
その他充当可能基金		562	
充当可能基金計		1,261	

(注)「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
実質赤字比率	3.20	3.69	0.49	14.74	20.00	境町水道事業会計		155.6	
連結実質赤字比率		22.26		19.74	40.00	境町公共下水道事業特別会計		28.9	
実質公債費比率	12.6	13.4	0.8	25.0	35.0	境町農業集落排水事業特別会計		62.7	
将来負担比率		196.2		350.0		-		-	
財政力指数	0.68	0.70	0.02			-		-	
経常収支比率	89.8	89.9	0.1			-		-	

(注) 1.「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「資金不足比率」は負数(-)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
2.「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 20%である(公営競技は0%)。